

草間市民センターだより

発行
お問い合わせ先
草間市民センター
草間公民館
☎ 74-9001
FAX 74-9000

新見南中学校運動会

9月7日(土)、新見南中学校(全校生徒112名)で運動会が行われました。この日は好天に恵まれ、多くの保護者や地域住民・来賓の方々が集まり生徒の活躍する姿を見守りました。

開会式では今年の生徒会スローガンである「百花繚乱く個性豊かに」、南中が一丸となり、一人一人が持つ花を咲かせ、グラウンド全体に持てる力を出し切ろうと呼びかけられました。

今年3年生が開閉会式や種目を考えたプログラムを実施し、最初に「応援合戦」を行い、士気を高めるところから始まりました。演技では、学年毎に赤組青組に分かれた対抗種目や、学年対抗のレク種目も取り入れました。また、女子創作ダンスや男子ソーラン節でのはつらつと表情豊かな演技に観客からは大きな拍手が送られていました。



元気はつらつソーラン節

新見南小学校運動会

9月21日(土)、新見南小学校(全校児童142名)で、運動会が盛大に開催されました。まず、開会式での元気いっぱいの入場行進、6年生代表児童による立派な態度と内容の児童代表の言葉、選手宣誓に感動させられました。

演技では、スムーズなバトンパスでスピード感と迫力ある走りの5・6年生のリレーを始め、明るく元気な曲ののって、低学年らしい元気なかわいい踊りを披露した「南っ子とともに」などにも大きな拍手が送られました。全学年の演技や見事な踊りの表現に観客は魅了され、盛り上がり素晴らしい運動会になりました。



新見南中学校ふれあい交流会

9月24日(火)、「南中ふれあい交流会」が草間公民館で行われました。この日は、新見南中学校1年生(草間台小卒1名含む)5名が訪れ、草間老人クラブ「白やまぶき会」の5名と交流をしました。

最初に、中学生が考えた「ペットボトルボーリング」などのミニゲーム行い参加者の雰囲気をはげました。その後の座談会では、中学生から「今困っていることは何ですか?」「昔と現在、大きく変わったことは何ですか?」など質問があり、地域の方々は「昔は自給自足、全ての農作物を家で作って暮らしていた」、「今は車を運転して移動できるが将来は不安」、「バス停までが遠くて歩けない」と答えていました。

また中学生に対し、「夢(希望)を持って頑張ってください。農業にも興味を持って欲しい。」との意見交換を来ない、有意義な時間を過ごしました。次回は11月15日(金)の予定。



里山の会視察研修

9月3日(火)、草間カルスト里山の会(堀江利明会長)は、島根県雲南市の「波多コミュニティ協議会」を訪れ、19名が参加し研修・交流を図りました。

波多地区は人口約250人の地区で、平成20年に廃校となった旧小学校を活用した「波多交流センター」を拠点に、活動を展開されています。防災・買い物・交通・産業・交流の5つの分野で活動、みんなが「思いやり」を持って「たすけあい・安心」して暮らしている。そんな地域をめざそう!と、頑張っておられます。

特に高齢者等の輸送手段としての「たすけ愛号」の運行について、参加者は熱心に聞いていました。また交流センター内にある「はたマーケット」も見学させていただきました。研修の後は、昼食や観光など親睦が図られました。



くさき台ニューピオーネ祭

9月22日(日)、土橋交流センターにおいて、草間地域づくり推進委員会(田井義明会長)と、JA晴れの国岡山阿新ぶどう部会草間支部(古川大輔支部長)は、「第29回くさき台ニューピオーネ祭」を開催しました。草間台地の秋の特産品であるニューピオーネ等であるニューピオーネ等から、昨年に続いて共催事業として取り組まれました。

当日午前9時30分からの販売時には、新鮮なブドウを求めて市内外から多くの方が来場し、買い求めていました。午後1時頃まで用意した約210箱を販売しました。

会場では草間産の秋野菜の販売の他、地元オトノハのフルーツサンド、シフォンケーキなども人気を集めていました。ダンスチーム「DELIGHT」や、倉敷から出演の「まゆみゆ」の爽やかな歌声に会場は盛り上がりしていました。



足見を守る会のフランクフルト 草間カルスト里山の会による野菜等の販売



双子デュオ「まゆみゆ」



土橋なかよし会による焼きそば等の販売



ダンスチーム「DELIGHT」



田井会長及び来賓の皆様